いつき保育園

領家　将公　様

主治医意見書

患者氏名

上記の患者様は、（　　　　　　　　　　　　　　）を熱性痙攣予防目的に使用することが望ましいと判断します。

≪使用方法≫

坐薬（用量 　　mg） 　個を、発熱 　　度の時、

肛門内に挿入

2回目挿入時、　　時間後　　℃以上

3回目挿入時、　　時間後　　℃以上

年 　月 　日

医療機関名

主治医名 　　　　　　　　　　印

坐薬使用 依頼書

上記のように、 　　　　　　　　を保育園で使用していただきたく、依頼します。

使用に関しては、下記の通り取り扱いを遵守します。

年 　月 　日

保護者名　　　　　　　　 印

・痙攣の既往があり、抗痙攣剤の指示が出ている場合はお預かりします。（主治医意見書が必要）

（使用状況・量など確認）

・発熱など体調変化に関しては、早めに保護者様へ連絡（状態報告）をさせていただきます。

＊１年毎に、預かっている薬を新しいものに更新し、同時に主治医意見書と依頼書も更新するものとします。

**預り証**

園児名（　　　　　　　　　　）保護者名（　　　　　　　　　　　　）

意見書に基づいて、痙攣予防薬　　個お預かり致します。

年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　看護師名　　　　　　　　　　　印

いつき保育園